

大学の世界展開力強化事業(平成29年度選定) 広島大学 取組概要

【事業の名称】(選定年度29年度・(タイプA(インド)))
先端技術を社会実装するイノベーション人材養成のための国際リンケージ型学位プログラム

【事業の概要】
日印間で優先度が高い「スマートインフラ整備」「新エネルギー」「環境持続性」の3分野及びその融合技術分野を対象に、「日印教育交流パッケージ」の実施を通じ、革新技術を社会へ実装する高度イノベーション人材を養成する。また、6つのインド協定大学との調整を重ね、地域課題に沿って技術開発の方向を誘導し、社会へ定着できるリーダーを養成する**国際リンケージ型学位プログラム(ILDP)**を構築する。

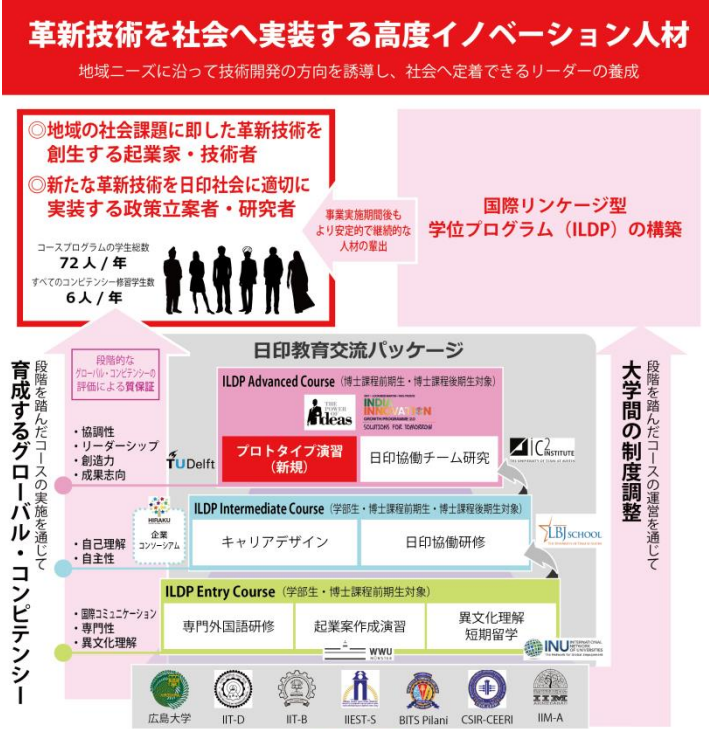
- 【交流プログラムの概要】
グローバル・コンピテンシーを段階的に昇進させる日印教育交流プログラムをパッケージとして提供する。その上で、日印協定大学間で制度調整のうえ効率的に接合させる新しい学位プログラムの構築を目指す。
- 提供する日印教育交流パッケージは、以下の3つのコースで構成される。
- Entry Course: 学部生、博士課程前期生を対象とし、専門外国語研修、企業案作成演習、異文化理解短期留学という3つの教育交流取組を通じて、それぞれ国際コミュニケーション、専門性、異文化理解というコンピテンシーの習得を目的とする。質保証として、留学の学習成果分析ツールで知られるBEVIテストを留学前後に実施。
 - Intermediate Course: 学部生、博士課程前期生、後期生を対象とし、キャリアデザイン、日印協働研修という2つの取組から、自己理解、自主性を養成する。ホスト機関等の実務者による学修評価。
 - Advanced Course: 博士課程前期生・後期生を対象とし、日印協働チーム研究、プロトタイプ演習を通じて、リーダーシップと協調性、成果志向と創造性を身に着ける。2種類の起業コンテストによる実地での学修評価。

- 【本事業で養成する人材像】
異分野の専門家と協働し、日印の社会課題解決に貢献する次のリーダーを育成する。
- 地域の社会課題に即した**革新技術を創生する起業家・技術者**
 - 新たに創生された革新技術を**日印社会に適切に実装する政策立案者・研究者**

- 【本事業の特徴】
- ① 本学の国際交流の取組をパッケージ化し**段階的にグローバル・コンピテンシー**を高める日印協定大学間の教育交流プログラムの展開
 - ② プログラムの全課程を通じて日印学生の主体的で優秀な提案を選抜して支援する**学生提案支援型教育**の徹底
 - ③ ブレインストーミングからインキュベーションまで**起業ステップ**を実践する日印学生協働チーム教育の実施
 - ④ 日印両国に共通して重要性が高い「スマートインフラ整備」「新エネルギー」「環境持続性」の3分野及びその**融合技術開発**に資する起業家、技術者、政策立案者の輩出
 - ⑤ 補助事業期間内に組織レベルのネットワークによる**緊密な大学間調整**と事業運営を通じて効率的に接合させる新しいリンケージ型学位プログラムの構築

【交流予定人数】

	H29	H30	H31	H32	H33
学生の派遣	18	36	36	36	36
学生の受入	18	36	36	36	36



国際リンケージ型学位プログラム (ILDP) の構築

